

令和2年5月28日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

—— 今週のトピック ——

警察から、「地域警察官のボランティア団体等と連携した効果的な活動事例について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 新型コロナウイルス感染症に関連する警察安全相談の受理状況について

警務部から、「令和2年2月7日から5月15日までの間における、新型コロナウイルス感染症関連の警察安全相談受理状況」についての報告がありました。

公安委員から「相談の窓口業務が本来の業務以外にも十分に機能していることが分かった。寄せられた相談内容を分析して、有用な要望等は業務に取り入れられないか検討するなど、引き続き、丁寧な相談対応を心掛けていただきたい。」との意見がありました。

(2) 県警内における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

警務部から、「新型コロナウイルス感染症拡大を防止しつつ、治安維持の機能の確保など各種対策を実施した。」旨の報告がありました。

公安委員から「感染症の第2波、第3波に備えて、装備資機材、勤務形態(在宅勤務)など、あらゆるものに対して見直し、検討することが重要である。家庭内感染の防止、警察職員の感染への不安感を軽減させるための契約施設の借り上げなど、職場環境の見直しについては、引き続き、積極的に行っていただきたい。」との意見がありました。

(3) 新型コロナウイルス感染症に関連した各種犯罪の防止対策について

生活安全部から、「新型コロナウイルス感染症に関連した犯罪の発生状況及びSNS等情報発信による被害の未然防止対策を含め各種取組」についての報告がありました。

公安委員から「警察署の各種取組は大変素晴らしい。今後、警察業務は経済活動から派生する変化に柔軟に対応していくことが求められる。特に自粛明けの社会の動向に注視した臨機応変の対応など、県民が安心するパトロール活動の徹底をしていただきたい。」との意見がありました。

(4) 地域警察官のボランティア団体等と連携した効果的な活動事例について

生活安全部から、「名護署屋部駐在所勤務員及び宮古島署佐良浜駐在勤務員の活動事例」についての報告がありました。

公安委員から「子供が将来なりたい職業の上位に「警察官」がある。警察の活動を住民に知ってもらうため、日頃から地域で親しまれる駐在員の活動は大事な存在である。地域活動を積極的に行う職員を高く評価し、表彰するなど検討していただきたい。」との意見がありました。

- (5) マレーシア人による不正電磁的記録カード譲渡し等(輸入)事件の検挙について
(豊見城署、捜査第二課、沖縄地区税関との共同捜査による検挙)

刑事部から、「不正電磁的記録カード譲渡し等(輸入)事件の検挙」について報告がありました。

公安委員から、「可能な限り広報を行い、同種事案の未然防止に努めていただきたい。」との意見がありました。

- (6) 緊急事態措置期間中(休校中)の侵入窃盗(学校荒し)事件の検挙について
～少年窃盗グループの検挙(石川署)～

刑事部から前記事項について報告がありました。

また、口頭により、「豊見城署管内における強盗殺人事件の検挙」、「沖縄署管内における米軍構成員等による強盗事件の検挙」について2件の報告がありました。

- (7) 令和元年版交通白書ダイジェスト等の発行について

交通部から、「グラフやイラスト等を多用し、交通安全アドバイザーや関係機関の事業者などが活用しやすい要約版の資料として作成された交通白書ダイジェストの発行」についての報告がありました。

公安委員から「広く県民に周知させるため、交通事故の特徴など可視化した資料の作成・工夫は大変評価できる。利用する側の意見も参考にして、適正飲酒の対策、交通事故に特化した教育関係者向けのダイジェスト版などの作成を含めて、交通対策や各種取組をお願いしたい。」、「ダイジェストピックは情報量が多いため、情報量を絞り込み、より一層分かりやすい資料にするなどで工夫していただきたい。」との意見がありました。

- (8) 暴走族対策の実施結果について(令和2年4月末)

交通部から、「暴走族関係の110番受理状況及び検挙状況」について報告がありました。

公安委員から「暴走行為による爆音は、病気療養中の方、高齢者など社会的弱者の生活を脅かしている。しっかり取り締まっていただきたい。」との意見がありました。

- (9) 沖縄IMATの派遣に関する協定の締結について

警備部から「人質立てこもり等の傷病者が発生するおそれのある事件に備えた現場医療派遣チーム(沖縄IMAT)として県内7病院と協定を締結し、5月1日から運用を開始した。」との報告がありました。

公安委員から「締結した7病院は、いずれも新型コロナウイルス感染症の指定病院である。これから第2波も想定される中、さらに、医療派遣チームの充実を図るため、他の病院への協力依頼なども検討していただきたい。」との意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「新型コロナウイルス感染症について、県警職員から感染者がなかったことは、職員一人一人が公私にわたって感染防止に努めた結果と考えている。今後、職員に対

して実施したアンケート調査結果も踏まえながら、第一線で勤務する警察官の勤務環境や処遇に対する満足度を向上させることが重要であると考えており、引き続き御指導を賜りたい。」との総括がありました。

3 決裁・報告等(7件)

警備部

- ・ 警備情勢について

警務課

- ・ 令和2年度留置施設視察委員会委員の決定について

広報相談課

- ・ 法定苦情(令和元年警務部総務課第10号)の調査結果及び回答案の作成について
- ・ 法定苦情(平成29年警務部総務課第9号)の調査結果及び回答案の作成について

総務課

- ・ 公安委員会運営規則の一部改正について
- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会会議録のホームページ掲載について

4 決定・裁定(2件)

運転免許課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について

広報相談課

- ・ 重傷病給付金支給裁定について